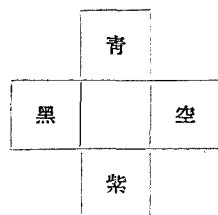


るのだけであるが故人追念の意味に於て本號別項に再録した。

高木君の蒐めた標本は古内君が保管されることになった。高木君のメモには「苦しみは青年を育み涙は幸多き讃歌となる」と記してあつたそうで誰の言葉か私も知らぬけれどもその苦しみも涙も一身に享けて夭折されたことは残念の極みである。かりそめの腎臓炎が慢性となりそれから尿毒症を併發し苦しみの爲必ずしも安らかな御臨終でなかつたと聞くにつけ、この有爲のクモ研究者高木敏行君の長逝を悼み衷心より御冥福を祈る次第である。慈愛深き御両親からは故人の心を酌んで本會に多額の御寄附があつた。御芳志に深き謝意を捧げる。

擲筆後御両親から更に1冊のノートを貸して下さつた。それは昨昭和24年、夏休み宿題として高木君が提出したもので「蜘蛛の色覺について」と題し8月14日と15日にオニグモ、ハエトリグモ、コクサグモの3種を用い圖のように縦50cm 横40cm 深さ2cmの箱を4箇



繋ぎ合せ、箱の内部にそれぞれの色紙を貼り、中央の無色の所にクモを置いてクモが或る色の箱にはいるとそれを1回と數え、又中央に連れ戻してどの色の箱に一番多くはいるかを各種250回宛行つた。3種共單眼の並び方を50倍にした圖を掲げてある。結論によると、どのクモも皆黒色を好み4つの色の内最も暗い色、次に暗い色、次に暗い色の順に好み明るい色は好まないとある。此の成績を閱覽した先生(教官)は「よくやつた。一層の研究を望む。しかし實驗回數が少なくて誤差が大きいため結論は不確定としたい」と書いておられる。

(高島春雄)

日本産多足類目録 (Ⅰ)

高 島 春 雄

財團法人山階鳥類研究所

A Catalogue of Myriapods of Japan (Ⅰ)

By Haruo Takashima

覽る人の便宜の爲舊日本産の種類も入れてある。通し番號に括弧を附したのがそれである。文献閱覽上格別の好意を寄せられた三好保徳氏に深き謝意を捧げる。

Subclassis Chilognatha 唇顎亞綱 (承前)

Supraordo Proterandria 前雄上目

Divisio Eugnatha 眞顎類

Ordo Polydesmoidea オビヤスデ目

Familia Strongylosomatidae ヤケヤスデ科

Genus Haplogonosoma Brölemann (1915) モリヤスデ屬 模式種 Haplogonosoma implicatum Brölemann

7 H. silvestre silvestre Takakuwa, 1942

モリヤスデ (高桑 1944* 森馬陸の意で森にいたから。silvestre も同義)

1942 H. silvestre Takakuwa, Annot. Zool. Japon., 21 (1): 44, f. 9 [原記載: "Yosida (am Fusse des Berges Huzi)" = 富士山麓吉田]

產地 本州 (富士山麓)

7' H. silvestre dichotomum Takakuwa, 1942

フタマタモリヤスデ (高桑 1944* フタマタは二又で生殖肢に於ける精溝枝の端が2枝に分岐しているから)

1942 H. silvestre dichotomum Takakuwa, loc. cit., 21 (1): 45 [原記載: Japan (der nähere Ort unbekannt)]

產地 日本とのみにて詳細の地名は判らなくなっている。

番外 H. implicatum Brölemann, 1915

都合により本誌 p. 48 に出してある。

Genus Helicorthomorpha Attems (1914) ネジアシャスデ屬 模式種 Strongylosoma

Holstii Pocock Kochliopus Verhoeff (1934) は本屬の syn.

(8) H. holstii holstii (Pocock, 1895)

ホルストネジアシャスデ (高桑 1944* ホルストは採集者、ネジアシは生殖肢の端部が精溝枝と相寄つて螺旋に捩れているから)

1895 Strongylosoma Holstii Pocock, Ann. Mag. Nat. Hist., 6 15 (88): 355, pl. 11, f. 3 [原記載: Great Loo-Choo]

1914 Orthomorpha (Helicorthomorpha) Holstii, Attems, Arch. Naturg. 80 A(4)

* を附した和名は本誌前々號第39頁に御紹介した高桑博士の書き物の中に始めて出て来る。

: 197

1915 *Helicorhabdosoma* *Holstii*, Brölemann, Ann. Soc. ent. France, **84**: 596

1934 *Kochliopus* *trivittatus* Verhoeff, Ark. f. Zool., **26** A (10): 2

1937 *Helicorthomorpha* *holstii holstii*, Attems, Das Tierreich, **68**, Lief.: 144

産地 琉球 (沖縄本島); 支那 (福建省); 佛印東京 (Nanoi)

(8) *H. holstii trilobata* (Verhoeff, 1936)

ネジアシヤスデ (高桑 1944*)

1936 *Kochliopus* *trilobatus* Verhoeff, Zool. Anz., **115** (11•12): 310, f. 14-15

〔原記載: “Riukiu-Insel Okinawa” = 沖縄本島〕

1937 *Helicorthomorpha* *holstii trilobata*, Attems, Das Tierreich, **68**, Lief.: 145

産地 奄美大島; 沖縄本島邊野喜

私は昭和16年東京の李王家御殿の温室内に栽培されていた蘭の鉢に着いていた本属のものを檢したことがある。何れは沖縄本島あたりから舶來したものであろう。** 尙當時高桑良興氏のお手許に小笠原群島母島で岡部正義氏が採集した本属に入るべきものの標品があつた。

Genus *Kronopolites* Attems (1914) ツツヤスデ属 模式種 *Strongylosoma Swinhoei* Pocock *Kansupus* Verhoeff (1934) は本属の syn.

(9) *K. formosanus* (Verhoeff, 1939)

ツツヤスデ (高桑 1943 生殖肢の精溝枝が圓筒状であるから。出典は臺灣博物學會會報 **33** (242•243): 606 である)

1939 *Kansupus* (*Parakansupus*) *formosanus* Verhoeff, Zool. Anz., **127** (11•12): 273, f. 1-3 [原記載: “Taityu auf Formosa” = 臺灣臺中]

未發表 *Kronopolites formosanus*, 高桑, 日本動物分類, **9** 6 (1): 31, f. 23 [記載, 部分圖]

産地 臺灣 (臺中)

(10) *K. kanoi* Takakuwa, 1943

ムシャツツヤスデ (高桑 1943 模式産地が臺灣霧社であるから)

1943 *Kronopolites kanoi* Takakuwa, Trans. Nat. Hist. Soc. Taiwan, **33** (242•243): 603, f. 1 [原記載: Musha (Taiwan)]

未發表 *K. kanoi*, 高桑, 日本動物分類, **9** 6 (1): 32, f. 24-26 [記載, 全形圖, 部分圖].

産地 臺灣 (霧社)

** 植物及動物 **9** (4): 635 に「蘭と雨彦」という題で略報。